

令和5年度
学校巡回公演事業

民族芸能アンサンブル 若駒

でべそ版ずっこけ狂言

ぼんさん・ぼんさんギンナンパー



舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

「学校巡回公演事業」

小学校・中学校において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供達が質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを

養い、将来の芸術家や観客層を育成し優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また実演においては、子供たちが参加出来る工夫を行います。

この作品は、初めて伝統芸能に触れる子供達が、楽しんで観られるように工夫して創りました。ずっこけとは言え、品格を失う事のない本格的な作品となりました。

子供達は、この作品に触れることで、伝統芸能を身近に感じ、何よりも楽しみながら観られることで、日本の伝統文化に興味と理解を深めることができ、そして心が元気になります。

民族芸能アンサンブル若駒プロフィール

1969年大阪市で結成。

狂言、日本舞踊、三味線、鼓、横笛、など、日本の伝統芸能を学び、また各地の芸能保存会の方々、演出家の方々の指導を受け、数々の作品を生み出してきました。

1971年、全国児童・青少年演劇協議会に、1997年に日本児童・青少年演劇劇団協同組合に加盟し児童・青少年に向けて作品を数々生み出してきました。

現在年間約100ステージの公演と、和太鼓、民舞の教室を行っています。



たいけんきょうげん
みんなで体験狂言ワークショップ



その場で全員立ち上がり、まずは狂言の所作を取り入れた狂言体操で体をほぐします。そして基本姿勢をおぼえて、学校でつかえる狂言の所作を、みんなで体験します。

ふたい とりかこ らん
まあるい舞台を取り囲んでご覧ください。

ぼん きょうげん でんとうげいのうきょうげん おもしろ
でべそ版ずっけ狂言ばなしとは、伝統芸能狂言を、わかりやすく、さらに面白くしたお芝居です。

「ぼんさん」「いろは」「くさびら」の三つのおはなしと「みんなで体験狂言ワークショップ」で構成しました。

きょうげん のこ すす えんしゅつ でんとう わら
狂言のうごきを残しつつ、わかりやすく、テンポよく進める演出で、伝統の笑いといふ現代の笑いがいっしょになって、とてもおもしろいおはなしになっています。

どうぞさいごまで、ゆっくり楽しんでください。



ぼんさん



いろは

あらすじ
盆山がほしくてたまらない男。ある日名人の屋敷へ盆山をいただきに行きますが、さんさんにかからかわれて、おいかえされます。

あらすじ
いろはは四十八文字を子に教えようとする親。子もいろは四十八文字を覚えようとはしますがなかなかうまくいきませんが親は子に口真似をさせますが…

くさびら

あらすじ
座敷にくさびらが生えて困り果てたためきは、偉い法印様にご祈祷を頼みます。しかし祈れど祈れどどんどんくさびらは増え続け…

演目のご案内 (80分)

ぼんさん

いろは

たいけんきょうげん
みんなで体験狂言ワークショップ

くさびら

でべそ版ずっけ狂言 ぼんさん・ぼんさん
ギョウナンパー

